



『全国のカンシング部・カンシングクラブの紹介』

「香川県立高松北高等学校」

皆様、カンシングの練習はいつもどこでやっていますか？高校や大学の部活、地域のクラブ、時にはカンシング仲間で場所を借りて練習したり。色々な環境で練習をしていると思いますが、カンシングを「もっと強くなりたい」「もっと楽しみたい」って想いは、皆同じだと思います。

<カンシングレター>はその数あるクラブの中で、盛り上がっているカンシング部やクラブチームを紹介します。第5回目は、香川県の「香川県立高松北高等学校」。こちらのチームは全国選抜大会男子エペ、女子エペともに素晴らしい成績を残されました。エペに特化しているのか、前田雄亮監督にお話をお伺いしました。

主な戦績

第42回全国高等学校選抜大会 男子エペ優勝、女子エペ準優勝

—創立年を教えてください。

1989年です。

—所属人数を教えてください。

15名です。

一コーチの人数は？

1名です。

一活動頻度は？

火曜日から日曜までやっています。

一どのような練習をやっていますか？

フォーミングアップ→フットワーク→レッスン→ファイティングの基本的・一般的な練習です。

一全国高等学校選抜大会にて男子エペ優勝、女子エペ準優勝と素晴らしい成績を残されていますが、練習では主にエペをやっているのですか？また、エペに特化している理由等ありましたらお答えください。

練習では主にフルーレとエペを行っています。選手の特長や希望に応じて、エペを行っています。エペ専門という選手は数少ないです。監督の私が専門種目がエペということもあり、特化とまではいきませんが、フルーレともう一つの種目としてエペを選択する生徒が増えてきている現状があります。また、結果を出す生徒が増えてきたので、自然とエペに対する意識が高くなっているというのもあります。

一クラブとしての基本理念を教えてください。

部活動を通して人間的成長をしていく中で、根底である学校生活をしっかり送っていく。

一指導者としての基本理念を教えてください。

部活動を通して人間的に成長する中で、自分だけでなく他者を思いやる生徒を育てる。

フェンシングを通じて、色々な世界を見ていく中で、価値観や世界観を広げてほしい。

大学・シニアと成長していくために、自分で考えることができる生徒を育てたい。

一注目選手はいますか？

金高大乗 3年 : 技が多彩で、将来、男子エペでナショナルチーム入りが期待される。

蓮井陽菜 2年 : フットワーク、スピードがあり、層が厚い女子エペのジュニア世代で切磋琢磨し、将来の女子エペ界を担っていく存在になってほしい。

一今後の目標は？

インターハイ優勝です！